

～認知症予防に関する 認定資格のご紹介～

現在、わが国では、総人口の約4人に1人が65歳以上の高齢者といわれています。
また、平均寿命は、平成 27 年(2015)現在、男性 80.75 年、女性 86.99 年と、前年に比べて男性は 0.25 歳、女性は 0.16 歳上回りました。高齢者のうち約15% (高齢者の約7人に1人)が認知症と診断され、その数は、およそ462万人といわれています。
この急速に増加する認知症高齢者にあつて、厚生労働省では「初期段階の予防」と「発症前の予防」を中心に予防支援の実施を呼びかけています。

「認知症」をどのように防ぐか、あなたをご存知ですか？

認知症は、誰もが発症する恐れのある疾患であり放置すると進行して症状が悪化するため、その予防と早期発見が重要です。「認知症予防支援相談士」資格は、高齢者やその家族に認知症予防への関心を高め、予防の知識と必要性を多くの人に理解していただくことを目標としています。予防活動を通して地域社会や職場活動の支援者、または、相談者としての役割を担っていただきたいと考えています。



◆認知症予防支援相談士

「認知症予防支援相談士」は、認知症予防の専門知識の習得と相談士の資質向上を目的に、認定試験により評価・認定をする認定資格です。試験概要は、別途にてご案内いたします。この機会に、あなたも認知症予防の方法を学んでみませんか。



改訂版「認知症予防支援相談士試験」公式テキスト

A5判サイズ/259頁 定価: 2,400円(税別)

2018年6月初旬より全国書店にてお取扱い開始

「認知症予防支援相談士」資格のご案内

一般財団法人国際技能・技術振興財団(東京都港区)は、もともと建設・製造分野のものづくり技能・技術者の支援事業、外国人技能実習生向けの人材育成事業を主として行っていますが、平成24年度から福祉分野の人材育成事業として、認知症の正しい理解とその予防対策を学び、関係者に必要な相談を行える「認知症予防支援相談士」資格認定試験を開始いたしました。

認知症は、ご承知のようにご本人及び家族のみならず、我が国社会にとっても深刻かつ重要な課題となっています。

介護の第一線に置かれましては、認知症患者の方に寄り添った介護のあり方、方法などが真剣に検討、実践されています。

今回ご紹介する認定資格は、この認知症理解の第一歩となるとともに、健常高齢者、又は軽度認知症患者の方々が、認知症予防として、或いは症状がこれ以上進行しないための手段として、どのようなことに留意し、また取組めばよいのかについて、様々な研究結果・事例紹介を通じて学んで頂くものです。

この資格試験は、どなたでも受験ができます。これまで介護従事者の方をはじめ、医療・福祉事業に従事されている方、認知症に関心をお持ちの多くの高齢者の方が、この資格試験にチャレンジされ、合格をされてきています。特に一部の介護施設において、職員の方々のキャリアアップの第一ステップとして取り上げて頂いております。

なお、この資格試験の具体的実践資格として、「認知症予防食生活支援指導員」及び「認知症予防音楽ケア体操指導員」も実施しています。これら3つの資格取得者は既に2,000名近くになっています。

1. 資格試験の準備等について

① 認知症予防支援相談士

改訂版「認知症予防支援相談士試験 公式テキスト」定価¥2,400+税
日本能率協会マネジメントセンター発行、全国書店にて取扱い中。

② 認知所予防食生活支援指導員

「認知所予防食生活支援指導員試験公式テキスト」定価¥2,200+税
TAC出版、全国書店にて取扱い中。

③ 認知症予防音楽ケア体操指導員

当財団が委託している団体が実施する講座受講・実技試験が必要となります。

2. お問い合わせは;

一般財団法人国際技能・技術振興財団

〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館 3F

TEL.03-5443-0411 FAX.03-5443-0412 [電子メール.info@kgs-jp.com](mailto:info@kgs-jp.com)

ホームページ <http://www.kgs-jp.com/>

「認知症予防支援相談士試験」公式テキストのご案内



① 改訂版「認知症予防支援相談士試験」公式テキスト

A5判サイズ/259頁 定価: 2,400円(税別)

2018年6月初旬より全国書店にてお取扱い開始



② 「認知症予防食生活支援指導員試験」公式テキスト

A5判サイズ/219頁 定価: 2,200円(税別) 全国書店にてお取扱い中